

## 第 1 学年 音楽科

### 教科目標

楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心を持ち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。

リズムに重点を置いた活動を通して基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気づくようにします。

音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにします。

### 学習計画

月	単 元 ・ 題 材 名	時数	学 習 活 動
4 5	うたでともだちをつくろう ・ ぞうさんのさんぽ ・ てとてであいさつ	11	・ 音楽活動の楽しさに気づいて、進んで表現しようとする。 ・ 友達と一緒に歌ったり、身体表現したりする楽しさを感じ取る。
6 7 9	おんがくにあわせてあそぼう ・ じゃんけんぽん ・ けんけんぱ リズムにのってあそぼう ・ てをたたきましょう ・ ぶんぶんぶん	13 9	・ 歌ったり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取る。 ・ 拍の流れを感じながら、簡単なリズムを表現する。 ・ 歌ったり身体表現をしたりして、リズムの違いを感じ取る。 ・ 拍の流れに乗って、簡単なリズムを表現する。
10 11	いいおとをみつけてあそぼう ・ どんぐりさんのおうち ・ おとあそび	9	・ 音や響きの違いに気づいたり、音の出し方を工夫したりして、音に関心をもつ。 ・ 階名で模唱や暗唱をしたり、これをもとに楽器で演奏したりする。
12 1 2 3	ようすをおもいうかべよう ・ おどるこねこ ・ きらきらぼし みんなで あわせよう ・ とんくるりんぱんくるりん ・ こいぬのマーチ ・ きみがよ  のびのびと うたおう ・ そろそろはるですよ	8 14 4	・ 楽曲の気分を感じ取って、想像豊かに聴いて表現する。 ・ 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫する。 ・ 楽器の音色や響きを感じ取って、聴いたり演奏したりする。 ・ 互いの声や音を聴きながら、拍の流れを感じ取って演奏する。  ・ 国歌を覚えて歌う。  ・ 発声や声の出し方に関心をもって歌ったり、みんなで声を合わせて歌う喜びを味わったりする。
授 業 時 数 の 合 計			6 8 時 間

### 音楽科の評価は

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
音楽への関心・意欲・態度	音楽に対する興味・関心を持ち、進んで音楽活動を楽しもうとしているかどうかという観点から見ます。	・ 学習態度 ・ 学習中の歌唱
音楽的な感受や表現の工夫	楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の工夫をしているかどうかという観点から見ます。	・ 学習中の身体表現 ・ 楽器の扱い方 ・ 打楽器の演奏
表現の技能	範唱や範奏を聴いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしているかどうかという観点から見ます。	・ 鍵盤ハーモニカの演奏 ・ 鑑賞中の様子 ・ 感想の発表
鑑賞の能力	音楽を特徴付けている要素に気を付けながら、楽曲の気分を感じ取って聴いているかどうかという観点から見ます。	・ 歌や楽器のテストなどで、総合的に評価します。